

# 佐賀県立図書館で マルチメディア デイジー図書 の貸出しを始めます

— 「誰もが“本”とつながることができる佐賀県」を目指して —

県民環境部 まなび課

## マルチメディアデイジー図書とは

# DAISY : Digital Accessible Information System (アクセシブルな情報システム)

- ・ 視覚障害者のための録音テープに代わるものとして開発
- ・ 無償で公開されている国際標準規格

## マルチメディアデイジー図書

- ・ 図書の内容として、表題、目次、見出し、テキスト、図表、画像にシンクロ(同期)した音声が取められたもの
- ・ 視覚障害者のみならず文字を読むことが困難な人々に対し、知識・情報を効果的に伝えられる可能性
- ・ 再生環境: パソコン(Windows, MacOS\*, linux\*) \*日本語環境なし  
タブレット端末(iOS, Android)  
専用ハードウェア

## マルチメディアデジタル図書とは



## 経緯

- **公益財団法人伊藤忠記念財団**が、**障害者差別解消法施行**（本年4月）に向け、国内各地に伝わる昔話を「**日本昔話の旅**」シリーズとしてマルチメディアデイジー規格で制作することを企画
- 今年度は、9道県立図書館の協力のもと9作品を制作
- 佐賀県立図書館から「**おとわ観音由来 大歳の火**」を提供
- 制作物(CD-ROM)は全国の図書館等に寄贈

### <参考>

伊藤忠商事株式会社ニュースリリース

<http://www.itochu.co.jp/ja/news/2016/160331.html>

## おとわ観音由来(大歳の火)

日本昔話の旅2 (佐賀県)



方言テキスト版

## おとわ観音由来 大歳の火

### 【あらすじ】

昔金持ちの屋敷で女中をしていたおとわさんは、とても倹約家で働き者。その家は、ずっと火種を絶やしたことが無かったが、おとわさんが火の番をすることになった大晦日、誰かがこっそり火を消してしまった。おとわさんは屋敷の前を通った葬列から火種をもらおうとした。会葬者はかわりに棺桶を一晚屋敷に置かせてくれと言い、おとわさんは、棺桶を自分の部屋に置かせた。

夜が明けて棺桶の蓋を開けると黄金がいっぱい。

おとわさんは主人に小さな御堂を建ててもらい、その御堂に観音様を祀った。それが清水（小城市）のおとわ観音である。



（挿絵作成：県立佐賀北高等学校美術部）

### <参考>

佐賀県立図書館デジタルライブラリー「Web版佐賀の昔話」から

<http://www.tosyo-saga.jp/kentosyo/web-mukashibanashi/movie/movie46.html>

## 佐賀県立図書館による貸出し開始

開始日

平成28年5月19日(木)

点数

登録利用者1名当たり2点(2枚)以内

期間

2週間以内

申込み

1F児童図書閲覧室カウンター、2F総合カウンター

対象

マルチメディアデイジー図書CD-ROM (Windows用)  
(伊藤忠記念財団製作「わいわい文庫」 19枚278タイトル)

- ◆ 障害があるために通常の本では読書が困難な方のみ  
利用可 15枚188タイトル
- ◆ 誰でも利用可 4枚90タイトル

**障害の有無にかかわらず、  
誰もが読書を楽しむことができ、  
情報や知識を得ることができるよう、  
図書館の役割について改めて考えていきます**

**お問い合わせ先**

**佐賀県立図書館**

TEL : 0952-24-2900 FAX : 0952-25-7049

MAIL : [saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp](mailto:saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp)

**佐賀県 県民環境部 まなび課**

TEL : 0952-25-7313 FAX : 0952-25-7406

MAIL : [manabi@pref.saga.lg.jp](mailto:manabi@pref.saga.lg.jp)